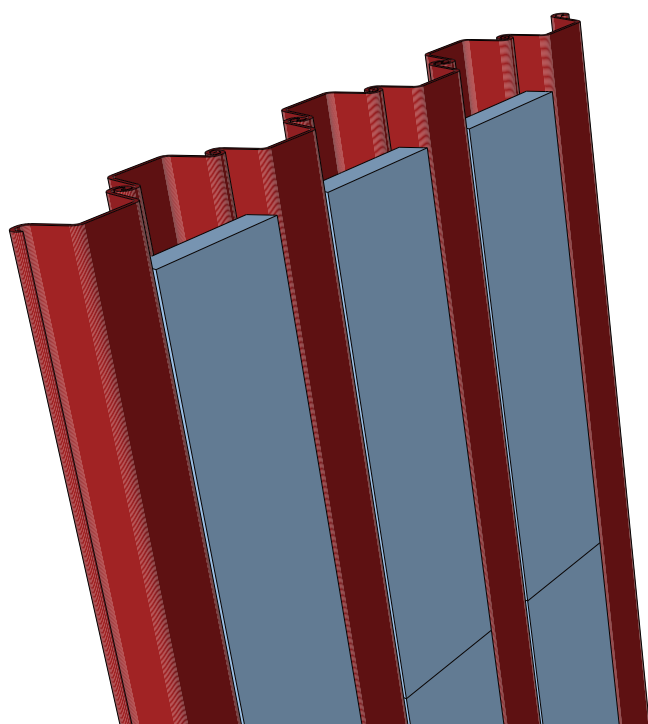


シートパイルはめ込み型枠

フサガライト™

東日本限定販売

フサガライト™とは、シートパイルの凹部に曲げ強さ、圧縮強さに優れたテーパ付きスタイロフォーム™をはめ込むだけで、基礎や地下外壁の**コンクリートフカシ量**を最小にする省力化工法です。



●ワンタッチスピード施工！

使用するパーツはフサガライト™のみ。シートパイルの型番に合わせた専用サイズのため、はめ込むだけのスピード施工で工期短縮、コストの低減に寄与します。

●軽くて丈夫！

スタイロフォーム™製なので、軽くて丈夫。重量は約 2.5kg/㎡なので作業員の負担軽減につながります。

●コンクリートの使用量削減！

フサガライト™はシートパイル凹部の前面にはめ込み、コンクリート使用量を削減することでコストの削減につながります。

●シートパイル撤去にも対応！

フサガライト™はシートパイルの撤去にも対応可能です。詳しくは弊社営業担当までお問い合わせください。

●製品ラインナップ

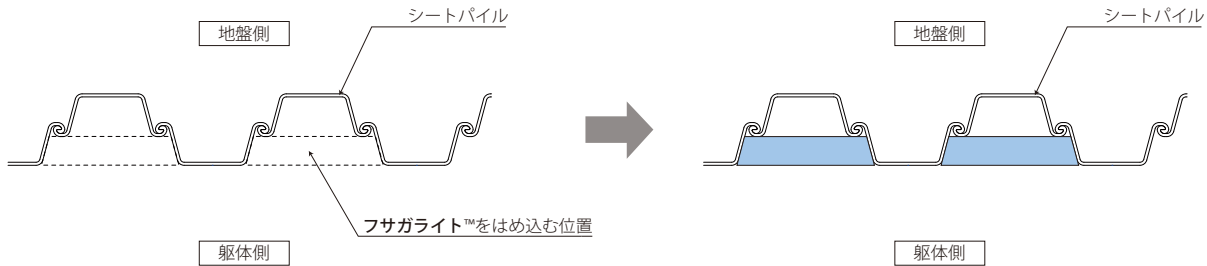
適合シートパイル型番	断面形状	フサガライト™			
		厚さ (mm)	長さ (mm)		
			2,000	1,000	500
SP-2 型		65	品番：SP2-2000 (2 枚セット)	品番：SP2-1000 (4 枚セット)	品番：SP2-500 (8 枚セット)
SP-3 型		100	品番：SP3-2000 (2 枚セット)	品番：SP3-1000 (4 枚セット)	品番：SP3-500 (8 枚セット)
SP-4 型		100	品番：SP4-2000 (2 枚セット)	品番：SP4-1000 (4 枚セット)	品番：SP4-500 (8 枚セット)
SP-5 型		100	品番：SP5-2000 (1 枚セット) ※突っ張りを含む	品番：SP5-1000 (2 枚セット) ※突っ張りを含む	品番：SP5-500 (4 枚セット) ※突っ張りを含む

※ご購入はセット単位でお願いいたします。
※バラ売り、寸法カットには対応できません。

●施工方法

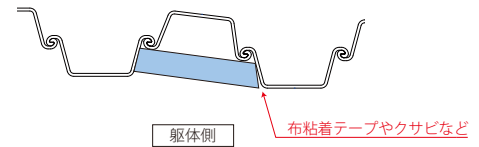
フサガライト™はシートパイルの品番に合わせたテーパー角度で両サイドに脱落防止ストッパーが付いています。

正しい位置にはめ込むと下図のようにシートパイルのジョイント位置で固定される構造になっており、きつめに設計されていますので強く押し付けるようにはめ込んでください。はめ込みが不十分だとコンクリート打込みの際にフサガライト™の端部からノロ（セメントペースト）がもれ出たり、フサガライト™の破損の原因となりますのでご注意ください。



●シートパイルが変形している場合

右図のようにシートパイルに捻じれや変形がある場合は、角材と木槌を用いてフサガライト™を叩き込む、**布粘着テープで仮固定する、またはクサビなどで脱落防止措置**を施してください。



●シートパイルが撤去される場合

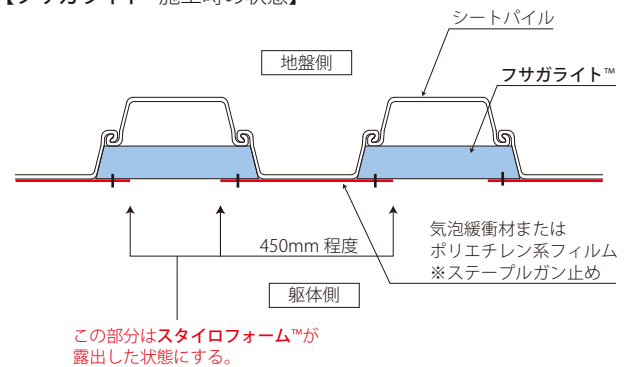
フサガライト™はコンクリート打込み後のシートパイルの撤去にも対応可能です。シートパイルを撤去する場合は、右図のように躯体側のシートパイル凸部を幅 450mm 程度の気泡緩衝材またはポリエチレン系のフィルムで覆い、シートパイルを撤去する際の摩擦抵抗を少なくする等工夫をしてください。

この場合、**凹部フサガライト™全面をフィルムで覆わないように注意し**、シートパイル凸部からののみ出し部分をフサガライト™表面にステーブルガンなどで仮止めします。

こうすることによりシートパイル撤去時にはフサガライト™が躯体側に付着した状態で土中に残り、シートパイルだけを撤去することができます。

※シートパイル撤去時に一緒に抜けたフサガライト™は、産業廃棄物となるため、ご留意ください。

【フサガライト™施工時の状態】



●コンクリート打込み高さについて

コンクリートの打込み高さは、「コンクリート標準示方書【施工編】」に定められている 1 層あたりの高さ 400 ～ 500mm とし、一ヶ所に集中しないよう回し打ちをお願いします。一回の高さが極端に高い場合、フサガライト™が歪んだり割れる可能性があります。

●その他の注意事項

1. フサガライト™の施工高さが H=2,000mm を超える場合は **1 段目には最大長さの L=2,000mm サイズを使用してください。**
(例：施工高さ H=2,500mm の場合は 1 段目 L2000mm、2 段目 L500mm)
2. 水平目地には気密テープ (100mm) を貼付し、コンクリート打込み時のノロ（セメントペースト）の流入を防止してください。
3. セパレーター割り付け時には、できる限りシートパイルの凸部に取り付け、**凹部のフサガライト™にセパ穴が開かないように計画してください。**
どうしても無理な場合はシートパイル凸部に L アングルを流しそこからセパを取るよう計画してください。(断熱パットを使用する工法でも構いません)
4. コンクリート打込み時はフサガライト™に**圧送ホースの口が接触しないよう注意してください。破損・変形や位置ずれ防止のためです。**

スタイロフォーム™は燃焼遅延剤を添加して、微小火源では着火しにくくしてありますが、燃える性質があります。輸送、保管、施工にあたっては、直接火気に触れないようにご注意ください。

スタイロフォーム™は、発泡剤として可燃性ガスを含有しており、この可燃性ガスは保管中、施工中、施工後の環境下で緩やかに放出されます。

この可燃性ガスが滞留すると、製品そのものが火気に触れなくとも、当該滞留ガスが火気に触れることで、火災や爆発が発生する可能性があります。そのため、**保管および取扱いにおいては、密閉空間を避け、また、施工中も施工後も、可燃性ガスが滞留しないよう通気や換気を行い、または、滞留ガスが火気に触れることがない設計施工方法にしてください(施工後の使用環境にも留意してください)**。密閉空間に製品を施工する場合には、密閉空間に通ずる通気管や点検口等を設けないようにするか、設ける場合には通気管や点検口等の付近に火気を近づけることがないよう十分注意してください。

スタイロフォーム™は、酸、アルカリに対しては安定ですが、アルコール系以外の有機溶剤、石油類には侵されますので、使用接着剤・塗料の選択及び木造住宅での防腐・防蟻薬剤の選定及び使用方法については、事前にそれらのメーカーにお問い合わせください。溶剤を使って作業する場合は十分に換気し、火気を使用しないでください。

※カタログの内容、製品の物性や規格は予告なしに変更されることがあります。

問い合わせは

「DUPONT」 デュポン・スタイロ株式会社

本社/〒100-6111 東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー
お問い合わせ(全般) <https://www.dupontstyro.co.jp/inquiry.php>
<https://www.dupontstyro.co.jp/>

デュポン®、デュポンオーバルマーク、並びに™、SM、及び®表示のあるすべての商標は、米国デュポン社の関連会社の商標又は登録商標です。

